Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/03/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.01	-0.20
JPY/THB	0.2849	-0.0023
USD/JPY	115.83	0.16
EUR/THB	36.55	0.36
EUR/USD	1.1076	0.0177
USD/CNH	6.323	-0.003
SGD/THB	24.30	-0.02
AUD/THB	24.17	0.02
USD/INR	76.57	-0.35
USD Index	97.97	-1.09

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,988.2	-55.1
WTI (Oil)	108.70	-15
Copper	10,001.5	-207.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,643.64	24.54
NIKKEI (JP)	24,717.53	-73.42
DOW (US)	33,286.25	653.61
S&P500 (US)	4,277.88	107.18
SHCOMP (CN	3,256.39	-37.14
DAX(GER)	13,847.93	1016.42

Bond

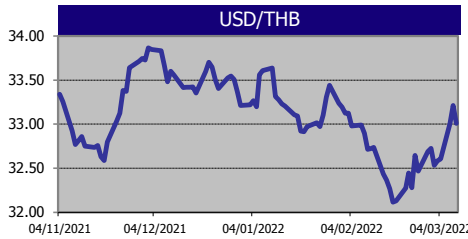
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.442	0.043
10Y (THB)	2.261	0.030
5Y (USD)	1.878	0.102
10Y (USD)	1.953	0.108

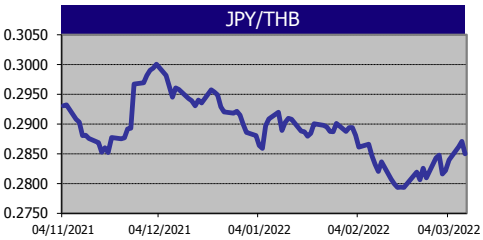
Fund Flow (Overseas Investors)

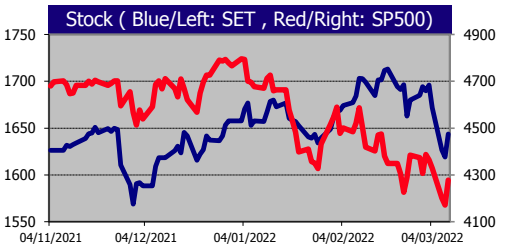
	Close	CHANGE
Stock net flow	(3,986)	-6834.1
Bond net flow	(13,848)	-3606.8

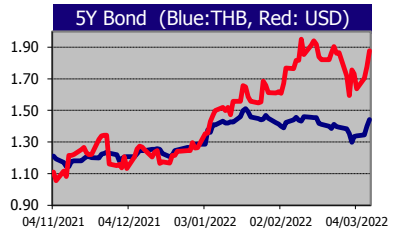
*compared with previous day

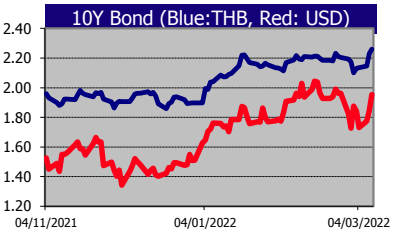
(Source: Bloomberg)

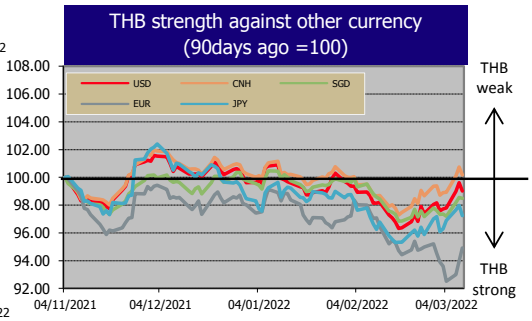


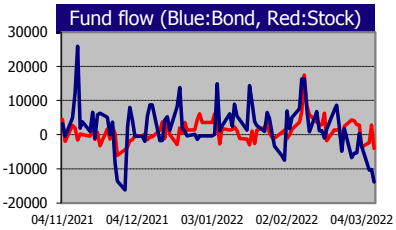


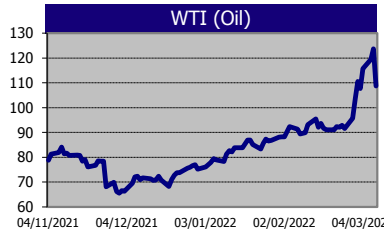












Yesterday's market summary

●ドルバーツ

・昨日のドルバーツは下落。バンコク時間は33.15近辺でオープン。アジア時間序盤は、スタグフレーション懸念が意識される中、バーツ相場は売り優勢の展開となり、33.20近辺まで上昇。ロンドン時間入り後は、ウクライナを巡る各種ニュースが駆け巡るが、この日は欧州株のショートカバーがマーケットを主導し、UAEから原油増産を支持するとの発言も見られたことで、巨額の原油先物ポジション巻き戻しの動きもが強まり、ブレント原油価格は前日で▲13%近く下落。インフレ後退観測から各市場でショートカバー一色の展開を辿り、ドルバーツは33.00近辺まで下落してこの日の取引を終えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は横ばい推移もしっかりの展開。東京時間は115.75円近辺でオープン。アジア時間は更なる原油高懸念が意識され、資源高に伴う日本の貿易赤字拡大が予想される中で円売り地合いが継続。ロンドン時間に入ると欧州株が大きく上昇し、前日比で+7%と大きく上昇。原油市場についても、グッドニュースに反応する展開を辿り、原油価格も急落。リスクオフムードは後退するも、インフレ観測は継続することから米金利は上昇を辿り、ドル円はクロス円の上昇も相まって底堅く推移。結局115.85円近辺の小幅高でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

先週発表されたタイ2月CPIは前年比+5.28%(事前予想+4.05%)を記録し、タイ中銀のインフレターゲットレンジ1.0%-3.0%を2ケ月連続で超えました。他国同様、エネルギー価格上昇の影響が大きく、来月のCPIも高水準になることが見込まれています。またこれを受けてタイバーツ金利は大きく上昇しています。これまで比較的インフレが抑えられていたタイにおいても、いよいよ物価上昇の波が到達した感があります。ただ現状、タイ政府およびタイ中銀は、インフレよりも経済のダウンサイドリスクを警戒していると考えられることから、タイ中銀がFRBの様にタカ派スタンスに転換することは当面はないと考えます。(池澤)

The report is prepared for the sole purpose of information only.It is not an invitaion to trade.The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.